

6th Negative Strand Virus–Japan Symposium

Okinawa / 2017.1.16 (Mon) – 1.18 (Wed)

Program

Monday / January 16

・15:00–15:10 Opening Remarks／河岡 義裕【東京大学医科学研究所】

●ウイルス感染と宿主応答の分子基盤 I ●

【座長：福山 聡／東京大学医科学研究所】

・15:10–15:26

「SFTS ウイルス NSs タンパク質による IFN 抑制機構の解析」

森山 美優【東京大学医科学研究所 感染症国際研究センター】審査対象者

・15:26–15:42

「ダニ媒介性フレボウイルスの非構造タンパク質 NSs の宿主応答回避能と病原性の相関」

笠島 和【北海道大学大学院 獣医学研究科】審査対象者

・15:42–15:58

「内在性ボルナウイルス様エレメント由来非コード RNA はヒストン mRNA の 3' 末端プロセッシングを介してボルナウイルス感染を抑制する」

小嶋 将平【京都大学ウイルス・再生医科学研究所 RNA ウイルス分野】審査対象者

・15:58–16:10 Coffee Break

●ポスター発表／第 1 部●

・16:10–16:13

「インフルエンザウイルスゲノム vRNP の核内移行制御機構の解明」

安東 友美【東京大学医科学研究所】審査対象者

・16:13–16:16

「A role for host protein TRIM28 in influenza A virus replication」

Huapeng Feng【東京大学医科学研究所】審査対象者

•16:16-16:19

「RCN1 ノックアウトマウスにおける抗インフルエンザ効果の検証」

三竹 博道【東京大学医科学研究所】審査対象者

•16:19-16:22

「Identification of host factors involved in the genome packaging of influenza A virus by using quantitative microscopy」

I-Hsuan Jessica Wang【東京大学医科学研究所】審査対象者

•16:22-16:25

「7 分節 A 型インフルエンザウイルスのゲノムパッケージング機構」

中津 寿実保【東京大学医科学研究所】審査対象者

•16:25-16:28

「Epitope analysis of influenza B viral HA protein using human monoclonal antibodies」

Priyanka Soni【東京大学医科学研究所】審査対象者

•16:28-16:31

「A 型インフルエンザウイルス蛋白質 PA-X の蛋白質発現抑制活性に重要な宿主遺伝子の探索」

大石 康平【東京大学医科学研究所】審査対象者

•16:31-16:34

「インドネシアにおける高病原性 H5N1 鳥インフルエンザウイルスの解析」

今村 剛朗【東京大学医科学研究所】審査対象者

•16:34-16:37

「A (H1N1) pdm09 インフルエンザウイルスの抗原性解析」

安原 敦洋【東京大学医科学研究所】審査対象者

•16:37-16:40

「H3N2 季節性インフルエンザウイルスのノイラミニダーゼの性状変化について」

高田 光輔【東京大学医科学研究所】審査対象者

•16:40-16:43

「ヒト型レセプターを認識するのに必要なアミノ酸変異が鳥インフルエンザウイルス HA 蛋白質の安定性に及ぼす影響」

牛島 倫太郎【東京大学医科学研究所】審査対象者

・16:43-16:46

「A 型インフルエンザウイルスのヒト肺上皮細胞における増殖に関与する GDP Dissociation Inhibitor2 の解析」

加藤 紗理【東京大学医科学研究所】審査対象者

・16:46-16:49

「近年の H3N2 ヒト分離株を用いたマウス馴化 H3N2 インフルエンザウイルス作製の試み」

椎葉 洋之【東京大学医科学研究所】審査対象者

・16:49-16:52

「Functional Analysis of Host Factors Involved in Influenza A Virus Replication in Human Lung Epithelial Cells」

Li-Chen Kuo【東京大学医科学研究所】審査対象者

・16:52-17:05 Coffee Break

・17:05-17:55 ポスター閲覧

・17:55 研究室紹介 etc

・18:30 合同懇談会(羽衣西の間)

Tuesday / January 17

●ウイルス感染と宿主応答の分子基盤II●

【座長:野田 岳志／京都大学ウイルス・再生医科学研究所】

・9:15-9:31

「インフルエンザウイルス性肺炎病巣における炎症性細胞の役割」

仲尾 朋美【東京大学医科学研究所】審査対象者

・9:31-9:47

「2光子励起顕微鏡を用いたインフルエンザウイルス感染マウスにおける肺の生体イメージングの試み」

植木 紘史【東京大学医科学研究所】審査対象者

・9:47-10:03

「インフルエンザウイルス感染マウスの肺由来エクソソーム内 microRNA の機能解析」

前村 忠【東京大学医科学研究所】審査対象者

・10:03-10:19

「エボラウイルスによる病原性発現機構の解析」

森山 美優【東京大学医科学研究所 感染症国際研究センター】審査対象者

・10:19-10:30 Coffee Break

●ウイルス感染メカニズムの分子基盤●

【座長:朝長 啓造／京都大学ウイルス・再生医科学研究所】

・10:30-10:46

「エボラウイルスの抗体依存性感染増強現象における Fc 受容体下流のシグナル伝達経路」

古山 若呼【北海道大学 人獣共通感染症リサーチセンター】審査対象者

・10:46-11:02

「糖鎖受容体を介したムンプスウイルス細胞侵入メカニズムの構造生物学的・ウイルス学的解析」

橋口 隆生【九州大学】

・11:02-11:18

「季節性インフルエンザウイルスの腸管感染とそのメカニズムについて」

中屋 隆明【京都府立医科大学】

・11:18-11:30 Coffee Break

●インフルエンザに対する新規薬剤・治療抗体の開発●

【座長：高田 礼人／北海道大学 人獣共通感染症リサーチセンター】

・11:30-11:46

「抗インフルエンザ薬創薬の標的となる宿主因子の同定」

山下 誠【東京大学医科学研究所】

・11:46-12:02

「ヘマグルチニンを標的としたインフルエンザ阻害能を有する糖修飾ペプチドの開発」

藤原 由梨奈【慶応義塾大学】 審査対象者

・12:02-12:18

「全ての A 型インフルエンザウイルスの HA 蛋白質を認識するヒトモノクローナル抗体クローン 1 の増殖阻害機構の解析」

山吉 誠也【東京大学医科学研究所】

・12:18-13:45 Lunch

●ポスター発表／第 2 部●

・13:45-13:48

「麻疹ウイルス H タンパクの 5 つの主要な抗原エпитープ」

竹田 誠【国立感染症研究所】

・13:48-13:51

「A 型インフルエンザウイルスの増殖に関与する宿主蛋白質の探索」

三枚橋 秀平【東京大学医科学研究所】 審査対象者

・13:51-13:54

「ヒト肺上皮細胞におけるインフルエンザウイルスの増殖に関わる宿主因子の探索」

古澤 夢梨【東京大学医科学研究所】審査対象者

・13:54-13:57

「新規アミノ酸配列解析手法を用いた A 型インフルエンザウイルスの糖タンパク質 HA の分類、変異および配列予測」

秋元 麻友美【立教大学】審査対象者

・13:57-14:00

「シアル酸模倣ペプチドを修飾したダイヤモンド電極によるインフルエンザウイルスの高感度検出法の開発」

氏江 美智子【慶応義塾大学】審査対象者

・14:00-14:03

「糖鎖模倣ペプチドと H5 亜型ヘマグルチニンの相互作用解析」

吉川 琴【慶応義塾大学】審査対象者

・14:03-14:06

「糖鎖プライマー法で得られたオリゴ糖を固定化した糖修飾微粒子によるインフルエンザウイルスの検出」

河野 里砂【慶応義塾大学】審査対象者

・14:06-14:09

「CTL を誘導する経鼻免疫法の開発」

森山 美優【東京大学医科学研究所 感染症国際研究センター】審査対象者

・14:09-14:12

「Analysis of structural elements in influenza virus mRNA using Atomic Force Microscopy imaging」

GILMORE Jamie Lynn【京都大学ウイルス・再生医科学研究所 微細構造ウイルス学】
審査対象者

・14:12-14:15

「A double mutation in polymerase L gene enables adaptation of parrot bornavirus-4 to mammalian cell line」

Bea Clarise Garcia【京都大学ウイルス・再生医科学研究所 RNA ウィルス分野】審査対象者

・14:15-14:18

「ボルナウイルス G タンパク質を介したウイルスの感染症の評価」

酒井 まどか【京都大学ウイルス・再生医科学研究所 RNA ウイルス分野】審査対象者

・14:18-14:21

「高病原性 H5N1 鳥インフルエンザウイルス感染の重症化には感染初期の転写因子活性抑制が関与する」

村本 裕紀子【京都大学ウイルス・再生医科学研究所 微細構造ウイルス学】審査対象者

・14:21-14:24

「既存薬ライブラリーを用いた新規抗インフルエンザ薬の探索」

神道 慶子【京都大学ウイルス・再生医科学研究所 微細構造ウイルス学】審査対象者

・14:24-14:27

「ラッサウイルス感染を中和するモノクローナル抗体の作出」

武長 徹【京都大学ウイルス・再生医科学研究所 微細構造ウイルス学】審査対象者

・14:27-14:40 Coffee Break

・14:40-15:30 ポスター閲覧

・15:30-15:40 Coffee Break

●ウイルスタンパク質の計算科学的解析・構造解析●

【座長:五十嵐 学／北海道大学 人獣共通感染症リサーチセンター】

・15:40-15:56

「高精度第一原理計算およびバイオインフォマティックス手法を基盤とした計算ウイルス学の可能性」

常盤 広明【立教大学】

・15:56-16:12

「新規アミノ酸配列解析手法を用いたモルビリウイルスの宿主特異性の理論的解析

松尾 直也【立教大学】審査対象者

・16:12-16:28

「エボラウイルス・ヌクレオキャプシドの中核構造」

杉田 征彦【OIST】審査対象者

・16:28-16:40 Coffee Break

●インフルエンザウイルスのゲノムパッケージング機構●

【座長:一戸 猛志／東京大学医科学研究所 感染症国際研究センター】

・16:40-16:56

「インフルエンザウイルスのゲノムパッケージングにおけるゲノム分節間相互作用の解析」

宮本 翔【京都大学ウイルス・再生医科学研究所 微細構造ウイルス学】審査対象者

・16:56-17:12

「高速原子間力顕微鏡を用いたインフルエンザウイルスのゲノム転写・複製機構の解明」

中野 雅博【京都大学ウイルス・再生医科学研究所 微細構造ウイルス学】

・17:12-17:25

「再構成 vRNP 複合体を用いた A 型インフルエンザウイルスゲノム分節間相互作用の評価」

百瀬 文隆【北里大学】

・17:25 集合写真撮影／審査用紙回収

・18:00 合同懇談会 (和琉ダイニングあんのん)

●季節性インフルエンザ流行株の性状解析・ワクチン●

【座長:今井 正樹／東京大学医科学研究所】

・9:15-9:31

「季節性インフルエンザの動向～地方衛生研究所のウイルスラボの役割～」

川上 千春【横浜市衛生研究所】

・9:31-9:47

「日本国内で検出された A (H1N1) pdm09 二重耐性変異ウイルスの性状解析」

高下 恵美【国立感染症研究所】

・9:47-10:03

「鶏卵分離埼玉株 NA で特徴的に認められたアミノ酸置換」

桑原 朋子【国立感染症研究所】

・10:03-10:15 Coffee Break

●ウイルスおよび宿主タンパク質の構造・機能解析, 新規ウイルス検出法●

【座長:藤井 豊／香川大学】

・10:15-10:31

「シアル酸模倣ペプチドによるインフルエンザウイルス検出」

松原 輝彦【慶応義塾大学】

・10:31-10:47

「核内アクチンによるボルナ病ウイルスの RNP の機能制御機構の解明」

平井 悠哉【大阪歯科大学】

・10:47-11:03

「狂犬病ウイルスの病原性における P 蛋白質アイソフォームの重要性」

伊藤 直人【岐阜大学】

・11:03-11:16

「牛パラインフルエンザウイルス3型 M タンパク質の機能解析」

竹内 薫【筑波大学】

・11:16-11:35 受賞者発表 & Closing Remarks／河岡 義裕【東京大学医科学研究所】